

「教訓」を
日頃の「備え」に

6月は 「土砂災害防止月間」です

毎年、梅雨期の長雨や大雨、台風などにより各地で土砂災害などが発生していることから、国では毎年6月を「土砂災害防止月間」と定めています。

土砂災害や風水害から身を守り被害を最小限に抑えるには、日頃の「備え」が重要です。「教訓」を生かして事前に効果的な「備え」をしておきましょう。

避難経路の 確認を



土砂災害や風水害の発生時に安全に避難するためには、避難所の位置や避難所まで安全に到達できるような経路を平常時に確認しておくことが重要です。

事前に洪水や土砂災害等が予測される場所を把握しておきましょう。また、自宅や周辺で修理や清掃が必要な場合は、早めに対処しておきましょう。

■「ハザードマップポータルサイト」をご利用ください

国土交通省では災害時の避難や事前の防災対策に役立つ情報を公開しています。

ハザードマップポータルサイト→



最小限の 荷物を準備



貴重品・衣類・懐中電灯・携帯ラジオ等必要最小限の荷物をいつでも持ち出せるように準備しておきましょう。災害の恐れが高まったときは、テレビやラジオの警戒情報や、市役所等公的機関の情報に注意しましょう。

■笠間市「ホームページ」をご利用ください

笠間市ではいざという時のために防災のしおりをはじめ、さまざまな情報を公開しています。

また、防災行政無線放送内容がフリーダイヤルやかさめ〜るで確認できます。【TEL0120-996-131】

笠間市ホームページ→



天気への 気配りが 大切



これからの季節は梅雨期の長雨、大雨などのほかに、天気が急変することがあります。積乱雲が現れたり、急に空が暗くなるようなことが起こると、短時間で大雨が降ったり、雷やひょう、竜巻が発生することがあります。気象庁からの情報や、空の様子に注意して早めに身の安全を確保するよう心がけてください。

■気象情報をご利用ください

気象庁では最新の気象情報を提供しています。天気予報をはじめとして、各種警報や注意報、雨の強さや、降水短時間予報なども確認できます。

気象庁ホームページ→



地域の連携で 防災力 アップ



災害はいつ発生するか分かりません。また災害の規模によっては、消防や警察をはじめとする防災関係機関の素早い救助、救援活動が期待できない場合があります。このようなときは、「地域住民お互いの助け合い」が大きな力になります。「自分たちの地域は自分たちで守る」ことを目的に、現在市内では142の「自主防災組織」が組織され、それぞれ地域の実情に合わせた特徴のある活動を展開しています。

市ではこれらの自主防災組織の結成や活動を支援していますので、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】総務課危機管理室(内線205)